

## サッカーだけでなく勉強も読書も 遠く広く学んで ①状況を判断する力

### ②何を為すべきか選択する力

### ③選択したことを勇気をもって実行する力

### ④実行したことを反省し次に生かす力 (フィードバックする力)

4つの力を身につけてほしいと願いながら、Jrユースの合宿で、寺子屋の授業をしました。中国の旧満州を訪れて日中戦争について学び、日本の家族に毎日書いていた手紙と写真を中心にスライドを作り、中学1年生の子どもたちと平和・環境・生きる力について考えました。2時間GAMBAったね。楽しかったよ。

09・10・18(日)  
南NEWS NO30

## 合宿での寺子屋 1年 MF 井口 喜一郎

南八の連絡網の上に“矢上先生”と書いてありました。僕は「どういう人かなあ」と思っていました。松田さんから、合宿で矢上先生の授業があると聞いた時、ちょっと驚きました。

合宿当日、練習後のランニングでとても眠い中寺子屋が始まりました。途中から眠気がさめ話を聞くことができるようになりました。最初はサッカーの話かと思っていたのでびっくりしました。先生は教師でとても偉い人なんだなあと感じました。

戦争の話から広がってゆき温暖化や政治の話になりました。僕は、ニュースなどで報道される事はどこかでつながっているのかなと思いました。矢上先生は、最後に、読書をするようにと言っていました。僕はあまり本を読まないのもっと読むようにしたいと思います。



## 矢上先生の話聞いて 1年 MF 嶋田 修士

先日の寺子屋で矢上先生の話をお聞きしました。そこで思ったのは、学問の大切さと優しさです。

優しさというのは中国人のことです。先生も言っていたとおり、日本人がどんな事をして、「みんな日本人が悪いとは限らない。」と思ってくれたというところですね。その話を聞いて、相手がどんな事をして、その周りの人が「そうじゃない」と思うことも大切なことだと感じました。

次に、学問の大切さです。話の中で、日本人が追い込まれたとき、白旗を上げれば殺されないという約束があることを知っていて、たくさんの命が助かった事に学問の大切さを思いました。時には、勉強が良くできて命が助かる事もある。将来役立つと思うので今しっかり勉強しようと思います。

## 合宿を終えて

1年 FW 横溝 昭平

中学生になって初めての合宿。ぼくは骨折をしていたけれど、この合宿を通して色々なことを学んだと思う。

1日目、ぼくは部活の新人戦のため午後から文化大に行った。宿舎までの8Kmマラソンだった。ぼくは、骨折をした時何もできなくなると考えていたけれど、今は走りきりたい気持ちでいっぱいだった。その気持ちが伝わったのか最後まで走りきることができた。

2日目は南八チャンピオンズカップで、ぼくはレアルだった。レアルは2連覇中で3連覇がかかった試合だった。そして勝った。五味コーチから、コーチの骨折中の話を聞き自分の気持ちもとても楽になった。「気持ち」ということが良くわかった。

合宿で学んだ「あきらめない気持ち」を忘れずにやってゆきたい。

## 合宿の寺子屋

1年 FW 下地 涼

ぼくが初めて矢上先生を見たのは文化大の練習の時に、その時はあいさつをしただけだった。そして、合宿の寺子屋で矢上先生に教えてもらうことになった。

先生は中国のことについてすごく熱心に教えてくれた。少し眠くなってしまった時もあったけど、写真などを使って教えてくれたのでとてもわかりやすかった。

今まで、サッカーの合宿で勉強したことが無かったのでとてもよい経験になったと思います。ありがとうございました。

セミナーハウス宿舎にて

寺子屋

文化大Gでの練習

宿舎にて